

西バルカン協カイニシアティブ概要

2024年10月
外務省

1. 背景

- ◆ EU加盟を目指す西バルカン諸国(セルビア、モンテネグロ、ボスニア・ヘルツェゴビナ(BH)、アルバニア、コソボ、北マケドニア)は、国内改革・域内協力を推進。他方、EU加盟に必要な水準の法の支配、民主主義の定着が課題。域内には、民族間の不信感も存在。



2018年1月、南東欧を歴訪した安倍総理(当時)は、西バルカン諸国の経済社会改革を支援し、民族間の和解・協力を促進するための「西バルカン協カイニシアティブ」を表明。

2. 目的

- ◆ EU加盟を目指す当該諸国の経済社会改革を支援。
- ◆ 地域における各国間の協力及びユーゴスラビア紛争後の諸民族間の和解・協力の促進。

我が国は、西バルカン地域の安定を重視しており、今回の訪問の機会に「西バルカン協カイニシアティブ」を立ち上げることで、重視地域全体への協力をさらに推進していく。



3. 具体的施策

(1) 二国間協力

- ◆ ハイレベルでの二国間対話の促進。
- ◆ 西バルカン担当大使による各国との政策協議の強化。
- ◆ ODAを使った各国に対する二国間経済協力の実施。
- ◆ 日本企業進出の後押し(JETROミッションの派遣等)。



上川外相(当時の)
セルビア・BH・コソボ
訪問



西バルカン各国との首脳会談



セルビアの首都を走る日本が供与したバス

(2) 地域協力の促進(日・西バルカン協力)

- ◆ 西バルカン地域の共通課題(防災、中小企業振興、環境等)に知見を共有。
- ◆ 日本が触媒となり、域内協力及び地域の発展を促進(西バルカン青年招へい)。



西バルカンビジネスセミナー(於:東京)



西バルカン青年招へい

(3) 第三国との協力

- ◆ 西バルカンの欧州統合を重視するEUの有志国と協調支援を実施。(ドイツ、オーストリア、V4、スロベニア、ブルガリア、ルーマニア等)
- ◆ メルケル独首相の主導で設立されたベルリン・プロセスとの協調。



V4諸国との協力(BHの小学校修復)



独との協力(セルビアのロマ・コミュニティセンター再建)